

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年05月26日

計画の名称	砺波市における都市公園の長寿命化と安心・安全で快適なまちづくり（防災・安全）											
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	砺波市											
計画の目標	本市の都市公園の特徴として開設時期の古い公園が多く、公園施設の老朽化が進行しているため、公園施設長寿命化計画、及び、砺波チューリップ公園再整備計画を策定したところである。本計画に基づき、計画的な施設の改築、更新を実施し、都市公園利用者の利便性向上を図ること、又、災害時の指定避難所として位置付けられている、砺波チューリップ公園等の防災機能の強化を図り、安心・安全で快適なまちづくりに寄与することを目標とする。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,672	A	1,672	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28 当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	・公園施設長寿命化計画策定済み都市公園内の施設の割合を8%（H28当初）から13%（H32末）に増加する。 公園施設長寿命化計画策定済み都市公園内の施設の割合 =（計画策定済み都市公園内の施設数） / （計画策定対象都市公園内の施設数）	8%	13%	13%
2	・公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合を29%（H28当初）から71%（H32末）に増加する。 公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合 =（改築・更新済み公園施設数） / （改築・更新対象公園施設数）	29%	57%	71%
3	・砺波チューリップ公園の年間利用者数を482,273人（H28当初）から507,000人（H32末）に増加する。 砺波チューリップ公園年間利用者数 =（通常利用者+となみチューリップフェア+KIRAKIRAミッション）	482273人	497000人	507000人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	砺波市	直接	砺波市	-	-	砺波市都市公園安全・安心対策事業	長寿命化計画策定(変更)11公園、長寿命化対策(砺波チューリップ公園等における園路、修景施設、休養施設ほか)	砺波市						1,002		策定済	
	A12-002	公園	一般	砺波市	直接	砺波市	-	-	砺波市都市公園等事業	砺波チューリップ公園における園路・広場、教養施設(野外劇場)、その他施設(展望台等)の整備	砺波市							476		策定済
	A12-003	公園	一般	砺波市	直接	砺波市	-	-	砺波市都市公園安全・安心対策事業(5か年老朽)	健全度D判定等の緊要な対応が必要な公園施設の改築 N=6公園	砺波市							10		策定済
	A12-004	公園	一般	砺波市	直接	砺波市	-	-	砺波市都市公園等事業(5か年防公)	災害時の一次避難地となる砺波チューリップ公園の再整備	砺波市							184		策定済
													小計						1,672	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
											合計						1,672		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 砺波市建設水道部都市整備課	事後評価の実施時期 令和4年5月
	公表の方法 砺波市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>砺波チューリップ公園は、災害時の指定避難場所であるとともに砺波市を代表する観光施設の一つである。公園施設長寿命化計画、砺波チューリップ公園再整備計画に基づき老朽化対策・公園整備を進めてきたことにより、公園の利便性や魅力が大幅に向上したことで、公園利用者数も増加してきている。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>引き続き、長寿命化計画や公園再整備基本計画に基づき、計画的な施設の改築・更新を進め、公園利用者の利便性の向上や防災機能の強化を図ることで、安全・安心で快適なまちづくりに努めていく。</p>	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	13%	老朽化対策事業を計画的に進めるため、長寿命化計画を変更し、多くの都市公園施設を計画に位置付けた。
	最終実績値	31%	
2	最終目標値	71%	当初計画していた改築・更新済み公園施設数を満足したが、長寿命化計画の見直しにより、多くの都市公園施設を計画に追加で位置付け、改築・更新対象公園施設数が大幅に増加したことにより、目標値と差が出たもの。なお、計画はR4までであり、引き続き長寿命化対策を推進していく。
	最終実績値	22%	
3	最終目標値	507000人	概ね計画どおりに目標値を達成している。（R2はコロナ禍の影響を受けているため、R1末時点で評価）
	最終実績値	535769人	